

～激甚化・頻発化する大規模水害に対する迅速かつ確実な避難に向けて～
【令和7年度 淀川管内水害に強い地域づくり協議会(大阪府域) 首長会議 を開催】



高槻市長



島本町長



淀川左岸水防
事務組合
事務局長



淀川右岸水防
事務組合
事務局長



大阪府
政策企画部
危機管理室長



大阪府
都市整備部
事業調整室長



大阪府
都市整備部
河川室長



水資源機構
関西・吉野川
支社長



淀川ダム統合管理
事務所長



淀川河川事務所長

開催概要

日時：令和7年6月13日（金）10:00～11:20
場所：国民會館 大ホール
参加者：会議構成員の首長（代理出席を含む）19名

議 題

- (1) 淀川管内水害に強い地域づくり協議会について
- (2) 自然災害伝承碑の取組状況報告
- (3) 令和7年度の重点取組
- (4) 意見交換
- (5) 今後の予定

重点取組

・ 令和7年度は「要配慮者利用施設における避難訓練の実施」に重点を置いて取り組むことを確認した。

意見交換

●要配慮者利用施設における避難訓練の実施状況について、訓練実施率の向上につながった具体的な取組や工夫を情報共有した。

【高槻市】

- ・大阪北部地震の6月18日や大塚切れの10月1日のように、訓練実施候補日を提示することで計画的な訓練実施を促している。
- ・訓練の内容について、避難訓練のほか情報伝達訓練、ハザードマップに関する勉強会や市が主催する各種防災イベントへの参加など、施設の状況に合わせて無理なく取り組んでもらえるようにしている。

【島本町】

- ・個別に顔の見える関係の中で積極的にアプローチし、訓練実施依頼や訓練実施方法紹介などの支援を行っている。

【大阪府事業調整室】

- ・要配慮者利用施設関係者を集めた研修会や講習会を開催しており、開催市町以外の防災担当者も参加している。取組の共有も大切である。

●令和6年度における市町等の取組状況を紹介した。

【高槻市】

- ・令和5年度に策定した淀川広域避難タイムラインの内容を広く市民に周知するため、広報誌に特集記事を掲載するとともに避難行動の詳細などをまとめたリーフレットを作成し、全戸に配布した。
- ・大規模水害、土砂災害を想定した高槻市地域防災総合訓練を開催した。来場者から好評で、防災関係機関同士のさらなる連携強化も図れた。

【島本町】

- ・まるごとまちごとハザードマップの高度化施工により住民の方に日ごろから意識して頂けると思う。
- ・避難行動要支援者の個別避難計画の策定について、防災部局と福祉部局が連携し、さらに茨木市の保健所にも入って頂いて作成した。委託先も年々増やしており、今年度も積極的に作成を進めていく。